

北海道音更町における基本計画の概要

計画のポイント

音更町は、第一次産業の農業が基幹産業であり、平成27年の農業産出額（推計）は約227億円（北海道内第8位）、耕地面積2万4千ha（北海道内第4位）を有し、畜産部門は一戸当たり家畜飼養頭数が全国平均を大きく上回っている。また、本町生まれの「音更大袖振大豆」は、豆菓子メーカーだけでなく、化粧品メーカーも注目するブランド力を持った大豆である。これら豊富な農畜産物資源を背景に、食料品製造業が集積している。この地域特性を活用し、農産物を地域で加工し、付加価値を高める取組を強化することで、地域事業者の稼ぐ力の向上を図っていく。

また、十勝川温泉は、117年の歴史と北海道遺産である「モール温泉」のブランド力を背景に、平成28年度における訪日外国人宿泊客数が十勝総合振興局管内（19市町村）1位であり、本温泉を核に、交流人口の拡大や、農畜産加工品の販売を通じたブランド力強化を図り、域内経済の好循環・活性化を目指していく。

促進区域

北海道音更町

経済的効果の目標

- ・ 1件あたり平均50百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を3件創出。
- ・ これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.8倍の波及効果を与え、促進区域で270百万円の付加価値額の創出を目指す。

制度・事業環境の整備

- ・ 不動産取得税、固定資産税の減免措置の創設
- ・ 研究機関や支援機関が有する分析・解析結果や技術情報の提供
- ・ 事業者からの事業環境整備の提案への対応
- ・ 音更町 I C 工業団地拡張整備事業

地域経済牽引支援機関

- ・ 帯広畜産大学
- ・ (公財)とかち財団

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～③のいずれか）】

- ①音更町の音更大袖振大豆等の特産物を活用した**農林水産分野**
- ②音更町の音更大袖振大豆等の特産物を活用した**食料品等製造分野**
- ③音更町の十勝川温泉等の観光資源を活用した**観光分野**

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・ 事業計画期間を通じた地域経済牽引事業による付加価値増加分が3,920万円超

【要件3：経済的効果が見込まれること（①～③のいずれか）】

- ・ 事業計画期間を通じた地域経済牽引事業により、促進区域内において
 - ①売上：5%増加
 - ②雇用者数：1%以上増加
 - ③1常用雇用従業者あたりの現金給与総額：15万円又は4%増加

計画期間

計画同意の日から平成34年度末日まで